



医師
西川 真太郎
にしがわ しんたろう

出身地 岐阜県大垣市

好きな食べ物 味音痴ですが、お寿司が大好きです。回転寿司も回らないお寿司も両方ともおいしいです。

休日の過ごし方 旅行に行ったりすることあれば、家でYouTubeを見ながら過ごしていることもあります。

趣味 あまり上手くありませんが硬式テニスが大好きです。家にいるときは漫画を読んだりしています。

最後に一言 この度、ご縁があり、いしが在宅ケアクリニックで勤務させていただくこととなりました。初めてのフィールドであり、たくさん勉強することがあると思いますが、吸収させていただき、立派な在宅医になることが夢です。また、皆様のご要望に沿った医療を提供していきたいと考えていますので些細なことでもお申し付けください。



理学療法士
生川 乃右
なるかわ だいすけ

出身地 三重県四日市市

好きな食べ物 ラーメンが好物です。小学生の時から「なみへい」のラーメンを食べて育ちました。

休日の過ごし方 毎年沖縄(石垣 or 宮古島)にスキューバダイビングに行きます。いつも観光は程々にダイビングづくりの旅行をしています。

趣味 スキューバダイビング、ゴルフ、映画鑑賞、劇団四季などです。ゴルフはお世辞にも上手いとは言えません。

最後に一言 理学療法士として6年、総合病院で働いてきました。在宅医療の分野は初めてですので日々勉強し、1日でも早く皆様のお役に立てるよう頑張ります。



いしが在宅ケアクリニック リハビリだより

当クリニックで訪問リハビリが開設され、多くの利用者様や地域の方、関連職種の方々に支えられて、おかげさまで1周年を迎え、リハビリスタッフも4名となりました。微力ながら在宅医療お手伝いをさせていただけていることに感謝しております。

今回、リハビリだよりで紹介させていただくKさんは現在100歳の女性です。100歳の誕生日には、お孫さん、ひ孫さん達からのプレゼントやお祝いパーティーがあり大変喜ばれていました。また100歳という節目に双子の玄孫(やしゃご)もお生まれになり、ますます生き甲斐を感じられていることだと思います。Kさんは娘様とお二人暮らしで、娘様に「迷惑かけっぱなし」とおっしゃられています、トイレへは歩行器を押してお一人で行かれたり、調子のよい日は自分で体操や廊下で歩行練習をされたりと「できることは自分で」と努力されています。また大好きな相撲の話も笑顔でしていただけます。このような姿をみて、こちらが力をいただいています。100歳ということもあって、時には体の不調や足腰の痛みなどもありますが、これからも娘様と仲良く、よりよい在宅生活を続けられるために、訪問リハビリというかたちでお手伝いできれば幸いです。

いしが在宅ケアクリニックの訪問リハビリでは、在宅医との連携を密に行い、それぞれの利用者様の状態に合わせたリハビリを提供します。そして皆様のよりよい在宅生活へのお手伝いができるように日々精進していきます。今後もよろしくお願いします。

作業療法士 加藤 大



管理栄養士だより



今回は、貴博ラーメンでおなじみのSさんのお話です。Sさんは令和5年6月3日に42歳の若さで旅立たれました。Sさんに初めてお会いしたのは当院の内覧会で、令和2年3月～訪問栄養指導開始となりました。

Sさんの口癖は「僕は罪深い」。そんなSさんに関わる中、「夢を実現して少しでも自分自身を認めてもらいたい!」という思いから貴博ラーメン企画が始まりました。今回で第3弾となる貴博ラーメンは、お母様の出身地である青森とSさんが生まれ育った四日市を結ぶ「絆」をテーマに仕上げた味噌カレーラーメンです。



Sさんは、第3弾の計画を進めている間に経口摂取が困難な状態になりました。「胃瘻は絶対嫌だ」と訴えるSさん、話し合いの結果中心静脈栄養で栄養補給をすることになりました。そんなSさんが退院後、初めて経口摂取できた瞬間です!!そして久しぶりにはちきれんばかりのSさんの笑顔を見られた瞬間でもありました。

Sさん、ご家族の皆さん、本当にお疲れ様でした。そしてありがとうございました。

管理栄養士 藤田

災害に備えてできること Take Steps



Step8「地震で停電した時の灯り、暖のとり方」

2016年震度7を記録した熊本地震での停電は48万戸に及びました。夜間に発災した時は、揺れの恐怖に「闇」が加わりパニックに拍車がかかります。インターネットや電話が使えず「情報が入手できない」ことが不安をつのらせます。

- 明かり** 備え ① 懐中電灯や足元灯を居間や寝室に置く
② 予備の乾電池を用意する
③ 階段など段がある場所に蓄光テープを貼る
④ スマホ「ライト機能」が使えるようにしておく

★ローソクなどは火事の危険があるため、できる限り避けましょう。

- 情報** 備え ① 携帯ラジオ ② 自治体の決め事の確認

★避難する時はブレーカーをおとし、通電時の火災を防ぎましょう。

- 暖** 備え ① 使い捨てカイロ ② 首、足首、手首、腰を温める防寒着
③ アルミ製の防寒シート、寝袋

《 深々とした寒さの中で少しでも暖をとる工夫例をあげます。参考にしてください。 》

- 晴天時に、ペットボトルに水をいれて黒っぽい布でくるみ、数時間陽に当てて湯を作る。
- 新聞紙をお腹に巻いてその上からラップを巻くと、易腹巻になる。
- 両足が入るような大きいビニール袋の中にクシャクシャにした新聞紙を数枚入れて、その中に足を入れて縛ると少し暖かい。

ここでも新聞紙、ラップ、ビニール袋、ペットボトルは大活躍します。

「いつかは来る」と思っていたけど、「今日とは・・・」とならないために、できることを備えましょう。

